

（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの情報／研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 心房細動患者におけるカテーテルアブレーション治療前の包括的画像診断と治療後の包括的画像検査および検体試料の関連、および予後に関する観察研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 南須原 康行

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学病院 循環器内科 甲谷 太郎

[研究の目的] 本研究の目的は、心房細動患者における種々の画像診断所見とカテーテルアブレーション後の予後転帰との関連を検討することとする。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2015年1月1日から2025年12月31日の間に、北海道大学病院、市立札幌病院、国立病院機構北海道医療センター、社会医療法人 孝仁会 大野記念病院、北見赤十字病院、市立砂川病院、市立函館病院にて心房細動の治療を受けた患者さんで、「心房細動患者におけるカテーテルアブレーション治療前の包括的画像診断と治療後の心房容積減少（逆リモデリング）の関連、および予後に関する観察研究」という研究に参加された方

○利用する検体・情報

検体：血液保存検体

※上記の研究において、文書による同意を得て保管したものを使用します。心房細動に関するマーカー（タンパクや線維化マーカー、神経ペプチドなど）の測定を行います。

情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査、心房細動アブレーション中の心内電位記録等）

[研究実施期間]

実施許可日(検体・情報の利用開始：2026年6月頃)～2036年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの検体・情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

2026年04月07日（第1.0版）

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院循環器内科 担当医師 牧野竜太郎

電話 011-706-6973